

第3期岩倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）パブリックコメント意見対応一覧表

No.	項目	基本施策	該当ページ、箇所	いただいた意見	回答
1	-	-	-	目次がないので検索しづらい。目次を入れていただきたい。	目次を追加します。
2	-	-	-	新しい課題を含めよく纏まっていると思うが、第2期を通しての反省が整理されていないため、第3期の特徴が判りにくい。	第2期岩倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価は、岩倉市行政評価委員会において行っています。詳細については市ホームページをご覧ください。 URL https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000004976.html (トップページ-市政情報-市の計画・取組み-将来計画や検証結果報告-検証結果報告-行政評価委員会について-令和7年度行政評価委員会)
3	-	-	-	重要業績評価指標における令和12年度の目標値が基準値（令和6年度）を下まわっているものがやや多い。それらの根拠として、6年度実績を評価分析した結果が明示されているとわかりやすい。	目標値の設定については、単に数字の推移だけではなく、これまでの取組や社会情勢、今後の動向などを踏まえて総合的に評価、判断したうえで行うものであり、総合戦略上に表記することは考えていません。
4	第4章	基本目標1	P.17 3. 施策の基本的方向 基本的方向1-1 【その他の関連施策】	下線部分を挿入 ●自主的な生涯学習のサポート体制の充実 →●自主的な生涯学習の <u>促進</u> とサポート体制の充実	第3期岩倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第5次岩倉市総合計画の中間見直しにおけるまちづくり戦略との整合性を図りながら策定しています。そのため、施策名称としては原案のままとさせていただきますが、事業を実施していくうえでは、いただいたご意見も意識しながら進めていきます。
5	第4章	基本目標1	P.19 3. 施策の基本的方向 基本的方向1-2 【その他の関連施策】	下記を追加 ●インクルーシブ教育の積極的導入	第3期岩倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第5次岩倉市総合計画の中間見直しにおけるまちづくり戦略との整合性を図りながら策定しています。そのため、施策の内容は原案のままとさせていただきますが、事業を実施していくうえでは、いただいたご意見も意識しながら進めていきます。
6	第4章	基本目標2 ～基本目標4全般	-	少子高齢化や人口減少が進む中、市の財政や将来を考慮すると、街の機能を縮小・集約する「コンパクト化」が必要。大規模な事業には時間がかかるため、早急に検討を始めるべき。具体的には高齢者、単身者、要介護者、生活保護受給者などが安心して暮らせる、大規模な複合施設の建設を提案する。課題はあるが、強い気概を持って取り組んでいただきたい。	少子高齢化や人口減少を見据えたコンパクトなまちづくりの視点は、これからのまちづくりを進めるうえで最重要課題の1つであると認識しています。事業を実施していくうえでは、いただいたご意見も意識しながら進めていきます。
7	第4章	基本目標4	P.35 3. 施策の基本的方向 基本的方向4-2 【具体的な施策】③ ●民間活力の導入	下記の趣旨を追加してほしい ・民間活力の導入は市直轄事業削減とともに受託事業者従業員の市への愛着向上も期待できる。	第3期岩倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第5次岩倉市総合計画の中間見直しにおけるまちづくり戦略との整合性を図りながら策定しています。そのため、施策の内容は原案のままとさせていただきますが、事業を実施していくうえでは、いただいたご意見も意識しながら進めていきます。